

令和5年11月 せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

水野中学校区

会場 水野地域交流センター

① テーマ

学校のために地域ができること



② テーマに対してあなたが考える課題・問題点

<ul style="list-style-type: none">●自然と共生する農法へとシフトする政策へ ～子どもや全市民の健康のため、地球環境のために～<ul style="list-style-type: none">・無農薬、無化学肥料農業の推進を希望 (炭素循環農法・菌ちゃん農法、EM農法・自然農)・農薬や化学肥料を使用した農業によって野菜のビタミンやミネラルは大幅に減少●安心・安全が一番大事！ ～健康はお金では買えません～<ul style="list-style-type: none">・子どもたちの健やかな成長の為に、地域の農家さんの安心・安全な食材をメインにした給食を希望する・地域の農家さんの話を聞いたり、農業体験したり、食の大切さをリアルに学ぶことも可能になるはず●見守りは今では大変必要なことになり、続けていけるとよい	<ul style="list-style-type: none">●国の政策をそのまま行うべきではない ～市民の命と健康を守るのが市の仕事！ 国は過去にも薬害を起こしている～<ul style="list-style-type: none">・子どもをコロナワクチン被害から守る為にも地域ごとにワクチン開始後の市民の健康に関するデータを徹底的に調べてほしい・市議さんのご協力があれば確実にできるはず●地域と政治がどう連携しているか ～教育に取り入れる～<ul style="list-style-type: none">・市議になっている立場の人だからこそ政治の大切さは身に染みているはず 政治≠生活・そんな大事な事は授業で積極的に学ぶべき・例えば、市議が地域でどんあ仕事をしているか、子どもたちに伝える授業をするとか●にじの丘学園でどんなことが問題となっているか知りたい●マスクを外せない子供たち
---	--



③ 課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか (手法)

行政	地域	その他
<ul style="list-style-type: none">●学校給食の食材についての情報を公開する必要性●無農薬野菜の給食の流通ルート●市でコロナワクチンの被害者窓口を作るべき	<ul style="list-style-type: none">●マスク着用により不登校となった子どももいる。まず大人がマスクを外す●市民がもっとしっかりと議員を見ていくことが必要	<ul style="list-style-type: none">●議員が全員「市民目線」で!!●(議員は) 国の言うことばかりではなくて、市民の声を伝えてほしい

④ まとめ

- ・議員はもっと市民目線！！
- ・市民はもっと議員・議会を見ていく！！